



令和7年10月3日実施

『給食試食会』～活動報告～

10月3日（金）に給食試食会が開催されました。

旬のかつおや野菜、くだものを使用したメニューは見た目も食感も楽しく、豊かなひと時を過ごすことができました。

しっかりと味付けされたかつおはカラっと揚がっていて

参加者の皆さんからは「おいしい！」と感嘆の声が溢っていました。



献立：かつおとしょうがのごはん

こんにゃくサラダ さつま汁

ぶどうの食べ比べ（巨峰・シャインマスカット）

栄養教諭による講話では、学校給食の目標や栄養、また杉並区としての取り組み、西宮中独自の取り組みなどについて聞くことができ、大変有意義な時間でした。

特に西宮中としての取り組みとして挙げられていた、

「生徒が考えた給食（My best of school lunch）」

「給食室からいただきます」「教室からごちそうさま」

「最新の栄養学に基づいた献立」

「食材を厳選」

「毎日の給食にテーマがある」

「スポーツ栄養学や将来の健康を意識する」

についてのお話は大変興味深く、参加した保護者の皆様もメモをとりながら熱心に聞きいっていました。



給食試食会のあとは実際に給食を作ってくださっている HITOWA フードサービスのチーフとマネージャー、杉並区教育委員会の方、PTA 協議会の方とともに給食運営連絡協議会が開かれました。

HITOWA フードサービスの方からは給食を作る側として気をつけていることやこだわりについてお話を聞くことができ、参加した PTA 役員とも今日いただいた給食についての感想について話し合うことができました。

『「食事」の裏側にいる人たち（農家さん、運送業者さん、献立を考える人、食卓を整えてくれる人等）の「気持ち」や「はたらき」を汲めるひとになってほしい』
『食に関わる人への感謝と命をいただくことに感謝を表現できる人になってほしい』
…等、献立に込められた様々な思いも一緒に子どもたちは毎日給食をいただいているのだということを、今回の会を通して改めて実感することができました。
いつもありがとうございます。そしてごちそうさまでした。